



# 323

## 油圧ショベル

# 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

## 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
ドライブ.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	4
寸法.....	5
作業範囲.....	6
バケット仕様および互換性.....	8
アタッチメント適合ガイド.....	9
標準およびオプション装備品.....	10
キャブオプション.....	12
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	13
323 の環境に関する宣言.....	14



オフロード法2014年  
基準適合

# 323 油圧ショベル仕様

## エンジン

エンジンモデル	Cat® C7.1	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	128.5 kW	172 hp
ISO 9249 (DIN)	175 hp (メートル単位)	

### エンジン出力

ISO 14396	129.4 kW	174 hp
ISO 14396 (DIN)	176 hp (メートル単位)	

内径	105 mm	4 in
行程	135 mm	5 in
総行程容積 (排気量)	7.01 L	428 in <sup>3</sup>

- バイオディーゼル使用可 B20 まで<sup>(1)</sup>
- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
  - 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
  - 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
  - 表示されている定格出力は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータが装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
  - エンジン回転数は 2,200 rpm です。

<sup>(1)</sup> CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD\*\* を使用する必要があります。

- ✓ 最大 20 % のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) \*
- ✓ 最大 100 % の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーゼルにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

\* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100 % のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20 % を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーゼルにお問い合わせください)。

\*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

## 旋回機構

旋回速度	11.25 rpm	
最大旋回トルク	82 kN·m	60,300 lbf-ft

## 質量

最小運転質量	22,000 kg	48,500 lb
--------	-----------	-----------

- ロングアングラキャリッジ、リーチブーム、R2.9 (9 ft 7 in) アーム、標準デューティ (GD) 1.0 m<sup>3</sup> (1.31 yd<sup>3</sup>) バケット、600 mm (24 in) HD トリプルグロウサシュー、4,200 kg (9,300 lb) カウンタウエイト。

## 追跡

標準トラックシュー	600 mm	24 in
オプショントラックシュー	700 mm	28 in
オプショントラックシュー	790 mm	31 in
シューの数 (片側)	49	
トラックローラの数 (片側)	8	
キャリアローラの数 (片側)	2	

## 駆動系

登坂能力	35 °/70 %	
最高走行速度	5.7 km/h	3.5 mph
最大牽引力	203 kN	45,614 lbf

## 油圧システム

メインシステム - 最大流量 - 作業時	429 L/min (214.5 × 2 ポンプ)	113 gal/分 (57 × 2 ポンプ)
スイングシステム - 最大流量	スイングポンプなし	
最大圧力 - 装置 - 標準	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 走行時	34,300 kPa	4,974 psi
最大圧力 - 旋回時	27,500 kPa	3,998 psi
ブームシリンダ - 内径	120 mm	5 in
ブームシリンダ - 行程	1,260 mm	50 in
スティックシリンダ - 内径	140 mm	6 in
スティックシリンダ - 行程	1,504 mm	59 in
バケットシリンダ - 内径	120 mm	5 in
バケットシリンダ - 行程	1,104 mm	43 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	345 L	86.6 gal
冷却系統	25 L	6.6 gal
エンジンオイル	25 L	6.6 gal
旋回ドライブ (各ドライブ)	6 L	1.6 Gal
走行減速機	5 L	1.3 gal
作動油 (全量)	234 L	61.8 gal
作動油タンク	115 L	30.4 gal
尿素水タンク	41 L	10.8 gal

## 規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ / 転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008
キャブ / オペレータ保護ガード (OPG) (オプション)	ISO 10262-2:1998 Level II

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部) - 100 dB(A)

ISO 6396:2008 (キャブ内部) - 70 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグローサ シュー		700 mm (28 in) トリプルグローサ シュー		790 mm (31 in) トリプルグローサ シュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
ベース車両仕様構成	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
<b>トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム</b>						
<b>4,200 kg (9,300 lb) カウンタウエイト + ロングアンダキャリッジ付きベース車両</b>						
リーチブーム + R2.9 (9 ft 7 in) アーム + 1.0 m <sup>3</sup> (1.31 yd <sup>3</sup> ) GD バケット	22,000 (48,500)	45.8 (6.6)	22,500 (49,600)	40.1 (5.8)	22,800 (50,300)	36.0 (5.2)

すべての運転質量には、燃料タンク 90 % と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

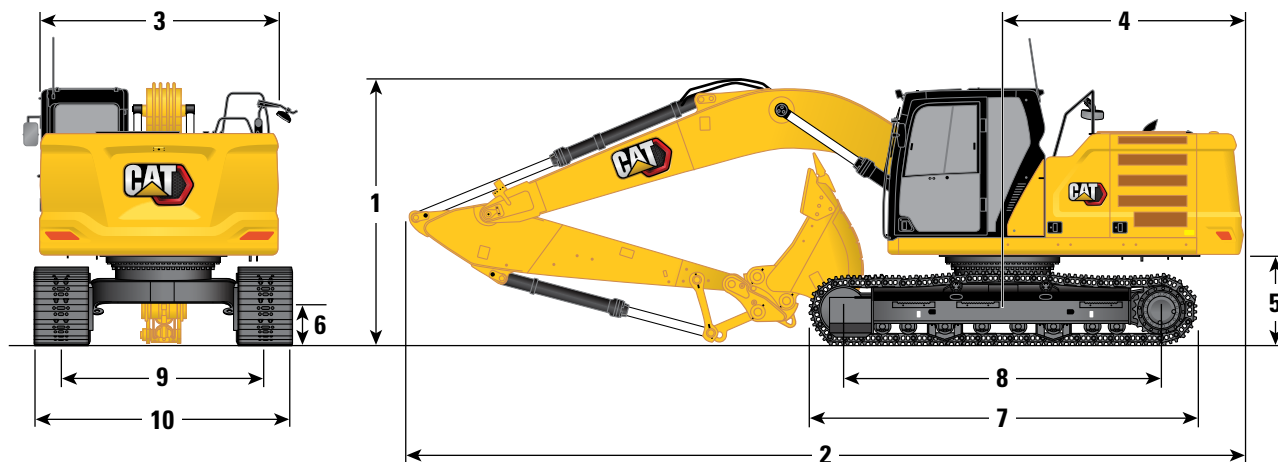
# 323 油圧ショベルの仕様

## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両 (4,200 kg (9,300 lb) カウンタウエイト、セミ HD スイングフレーム、HD トラックローラおよびロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラ付き標準ベースフレームを含む - ブーム、アーム、バケット、boom シリンダ、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、90% 燃料タンク、75 kg (165 lb) のオペレータを含まない)	14,800	32,600
ベース車両 (5,400 kg (11,900 lb) カウンタウエイト、HD スイングフレーム、SD トラックローラおよびロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラ付き HD ベースフレームを含む - ブーム、アーム、バケット、boom シリンダ、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、90% 燃料タンク、75 kg (165 lb) のオペレータを含まない)	16,700	36,800
トラックシュー:		
幅 600 mm (24 in)、厚さ 12.5 mm (0.49 in) のトリプルグロース HD トラックシュー	3,080	6,800
幅 700 mm (28 in)、厚さ 12.5 mm (0.49 in) のトリプルグロース HD トラックシュー	3,490	7,700
幅 790 mm (31 in)、厚さ 12.5 mm (0.49 in) のトリプルグロース HD トラックシュー (ステップエクステンション装備)	3,800	8,400
boom シリンダ	340	700
燃料タンク 90% および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	310	680
カウンタウエイト:		
4,200 kg (9,300 lb) カウンタウエイト	4,200	9,300
5,400 kg (11,900 lb) カウンタウエイト	5,400	11,900
スイングフレーム:		
セミ HD スイングフレーム	1,910	4,210
HD スイングフレーム	2,090	4,600
足回り:		
標準ベースフレーム (HD トラックローラとロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラを含む)	4,420	9,700
HD ベースフレーム (SD トラックローラとロングアンダキャリッジ用標準キャリアローラを含む)	4,470	9,900
boom (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
リーチ boom (5.7 m/18 ft 8 in)	1,710	3,800
HD リーチ boom (5.7 m/18 ft 8 in)	2,010	4,400
スーパーロングリーチ boom (8.85 m/29 ft 0 in)	2,170	4,780
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
リーチアーム (R2.9B1/9 ft 7 in)	1,080	2,400
HD リーチアーム (R2.9B1/9 ft 7 in)	1,210	2,700
スーパーロングリーチ (SLR) アーム (6.28A/20 ft 7 in)	1,340	2,950
バケット (リンケージなし):		
1.0 m <sup>3</sup> (1.31 yd <sup>3</sup> ) 標準デューティ掘削 (GDX)	730	1,600
0.9 m <sup>3</sup> (1.17 yd <sup>3</sup> ) GD	720	1,590
0.8 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) GD	690	1,520
0.9 m <sup>3</sup> (1.17 yd <sup>3</sup> ) ヘビーデューティ (HD、Heavy Duty)	840	1,850
0.8 m <sup>3</sup> (1.05 yd <sup>3</sup> ) HD	800	1,760
0.57 m <sup>3</sup> (0.75 yd <sup>3</sup> ) ディッチクリーニング (DC、Ditch Cleaning)	390	850
0.53 m <sup>3</sup> (0.69 yd <sup>3</sup> ) GD	410	900
クイックカプラ:		
ピングラバ	390	850
ユニバーサル	230	500
ショベルクレーン:		
フック、バルブとセンサ	60	130
共用配管:		
リーチ boom 用高圧 (HP、High Pressure) ライン	80	180
リーチアーム 用 HP ライン	50	110
HP 用補助バルブ	160	350

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチおよび  
HD リーチブーム  
5.7 m (18 ft 8 in)

スーパーロングリーチブーム  
8.85 m (29 ft 0)

### アームオプション

リーチおよび  
HD リーチアーム  
R2.9B1 (9 ft 7 in)

スーパーロングリーチアーム  
6.28A (20 ft 7 in)

### 1 車両の高さ:

キャブ最上部までの高さ	2,960 mm	9 ft 9 in	2,960 mm	9 ft 9 in
GNSS アンテナ最上部の高さ (装備の場合)	3,000 mm	9 ft 10 in	3,000 mm	9 ft 10 in
OPG 上部高さ	3,100 mm	10 ft 2 in	3,100 mm	10 ft 2 in
ハンドレール部高さ	2,950 mm	9 ft 8 in	2,950 mm	9 ft 8 in
ブーム/アーム/バケット装着	3,160 mm	10 ft 4 in	3,190 mm	10 ft 6 in
ブーム/アーム装着	2,910 mm	9 ft 7 in	3,070 mm	10 ft 1 in
ブーム装着	2,480 mm	8 ft 2 in	2,650 mm	8 ft 8 in

### 2 車両長さ:

ブーム/アーム/バケット装着	9,530 mm	31 ft 3 in	12,750 mm	41 ft 10 in
ブーム/アーム装着	9,500 mm	31 ft 2 in	12,760 mm	41 ft 10 in
ブーム装着	8,450 mm	27 ft 9 in	8,920 mm	29 ft 3 in

### 3 上部フレーム幅

2,780 mm	9 ft 1 in	2,780 mm	9 ft 1 in
----------	-----------	----------	-----------

### 4 後端旋回半径

2,830 mm	9 ft 3 in	2,830 mm	9 ft 3 in
----------	-----------	----------	-----------

### 5 カウンタウエイト下端高さ

1,050 mm	3 ft 5 in	1,050 mm	3 ft 5 in
----------	-----------	----------	-----------

### 6 最低地上高

470 mm	1 ft 7 in	470 mm	1 ft 7 in
--------	-----------	--------	-----------

### 7 トラック全長

4,450 mm	14 ft 7 in	4,450 mm	14 ft 7 in
----------	------------	----------	------------

### 8 タンブラ中心距離

3,650 mm	12 ft 0 in	3,650 mm	12 ft 0 in
----------	------------	----------	------------

### 9 クローラ中心距離

2,380 mm	7 ft 9 in	2,380 mm	7 ft 10 in
----------	-----------	----------	------------

### 10 足回り幅:

600 mm (24 in) シュー	2,980 mm	9 ft 9 in	2,980 mm	9 ft 9 in
700 mm (28 in) シュー	3,080 mm	10 ft 1 in	3,080 mm	10 ft 1 in
790 mm (31 in) シュー	3,170 mm	10 ft 5 in	3,170 mm	10 ft 5 in

### バケットタイプ

GD

GD

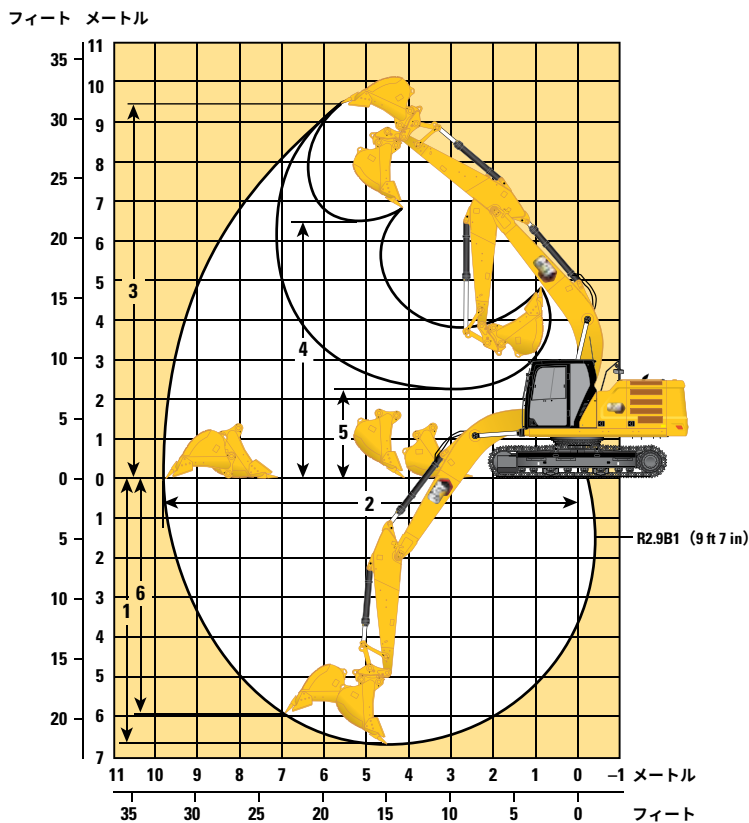
バケット容量	1.0 m <sup>3</sup>	1.31 yd <sup>3</sup>	0.53 m <sup>3</sup>	0.69 yd <sup>3</sup>
--------	--------------------	----------------------	---------------------	----------------------

バケットチップの半径	1,470 mm	4 ft 9 in	1,224 mm	4 ft 0 in
------------	----------	-----------	----------	-----------

# 323 油圧ショベルの仕様

## 作業範囲

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチおよび HD リーチブーム  
5.7 m (18 ft 8 in)

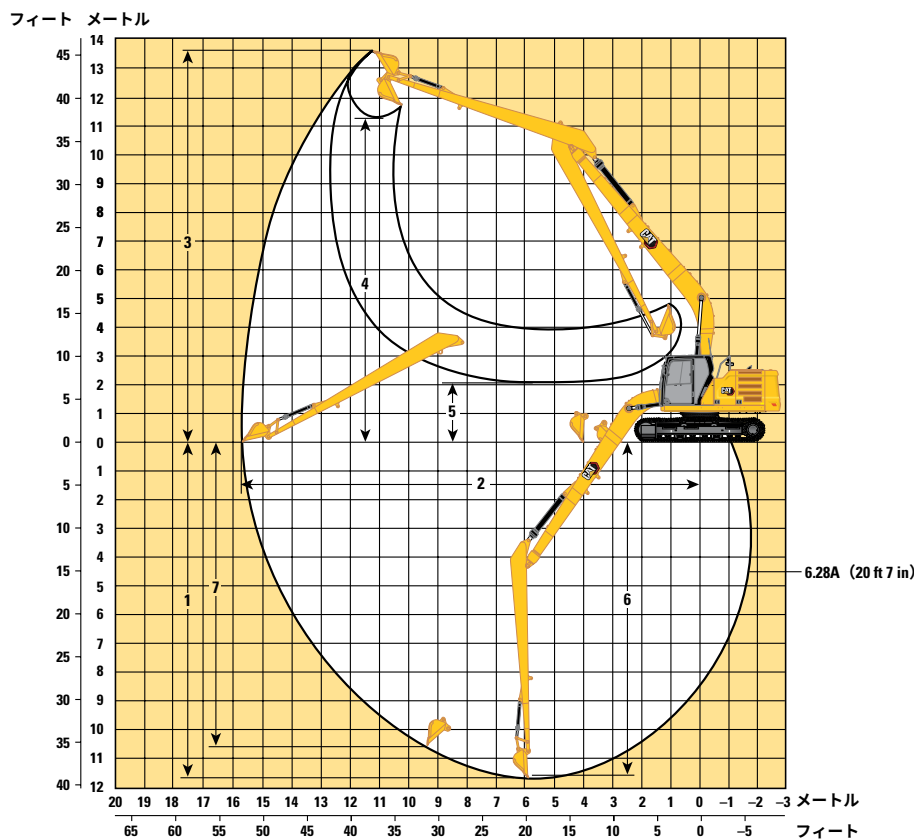
### アームオプション

リーチおよび HD リーチアーム  
R2.9B1 (9 ft 7 in)

1 最大掘削深さ	6,620 mm	21 ft 8 in
2 最大床面掘削半径	9,760 mm	31 ft 8 in
3 最大掘削高さ	9,430 mm	30 ft 11 in
4 最大ダンプ高さ	6,590 mm	21 ft 7 in
5 最小ダンプ高さ	2,270 mm	7 ft 5 in
6 最大垂直掘削深さ	5,960 mm	19 ft 6 in
バケット掘削力 (ISO)	148 kN	36,202 lbf
アーム掘削力 (ISO)	108 kN	26,447 lbf
バケットタイプ	GD	
バケット容量	1.0 m <sup>3</sup>	1.31 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,470 mm	4 ft 9 in

## 作業範囲

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

スーパーロングリーチブーム  
8.85 m (29 ft 0 in)

### アームオプション

スーパーロングリーチアーム  
6.28A (20 ft 7 in)

1 最大掘削深さ	11,540 mm	37 ft 10 in	11,690 mm	38 ft 4 in
2 最大床面掘削半径	15,570 mm	51 ft 1 in	15,730 mm	51 ft 7 in
3 最大掘削高さ	13,540 mm	44 ft 5 in	13,610 mm	44 ft 8 in
4 最大ダンプ高さ	11,440 mm	37 ft 6 in	11,290 mm	37 ft 0 in
5 最小ダンプ高さ	2,240 mm	7 ft 4 in	2,080 mm	6 ft 10 in
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	11,440 mm	37 ft 6 in	11,590 mm	38 ft 0 in
7 最大垂直掘削深さ	11,020 mm	36 ft 2 in	10,560 mm	34 ft 8 in
バケット掘削力 (ISO)	62 kN	13,940 lbf	60 kN	13,490 lbf
アーム掘削力 (ISO)	49 kN	11,020 lbf	49 kN	11,020 lbf
バケットタイプ	DC		GD	
バケット容量	0.57 m <sup>3</sup>	0.75 yd <sup>3</sup>	0.53 m <sup>3</sup>	0.69 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,070 mm	3 ft 6 in	1,230 mm	4 ft 0 in

# 323 油圧ショベルの仕様

## バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填	4,200 kg (9,300 lb) カウンタウエイト		5,400 kg (11,900 lb) カウンタウエイト			
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb		%	リーチ ブーム	HD リーチ ブーム	リーチ ブーム	HD リーチ ブーム	SLR ブーム
										R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)	R2.9 (9 ft 7 in)	SLR 6.28A (20 ft 7 in)
<b>ピンオン (クイックカブラなし)</b>														
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	●	●	●	●		
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	●	●	●	●		
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	●	●	●	●		
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	●	●	●	●		
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	●	●	●	●		
	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	●	●	●	●		
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	●	●	●	●		
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	●	●	●	●		
標準デューティ	312、A	900	36	0.53	0.69	403	888	100					○	
ディッチクリーニング	312、A	1,200	48	0.57	0.74	386	851	100					○	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)									kg	3,100	2,935	3,710	3,545	1,140
									lb	6,834	6,471	8,179	7,815	2,513
<b>CAT ピングラバカブラ装着</b>														
標準デューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	686	1,511	100	●	●	●	●		
	B	1,050	41	0.90	1.18	719	1,584	100	●	●	●	●		
	B	1,150	45	1.00	1.31	751	1,655	100	●	⊙	●	●		
ヘビーデューティ掘削	B	950	37	0.80	1.05	796	1,755	100	●	●	●	●		
	B	1,050	41	0.90	1.17	835	1,841	100	●	⊙	●	●		
	B	1,050	41	0.90	1.18	855	1,885	100	●	⊙	●	●		
法面	B	2,200	86	0.72	0.94	868	1,913	100	●	●	●	●		
	B	2,200	86	0.90	1.18	891	1,965	100	●	⊙	●	●		
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)									kg	2,779	2,613	3,401	3,234	
									lb	6,127	5,760	7,498	7,131	

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN474-5:2006 + A3:2013 に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチッピング容量 (バケット転倒容量) の 75% を超えないようになっています。容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

### マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊙ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。



## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

適合

† 機械に取り付けて使用可能（使用率 50 % 未満）

## ピンオンアタッチメント

カウンタウエイト		4,200 kg (9,300 lb)		5,400 kg (11,900 lb)	
		リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ
スティックの長さ		R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)	R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)
油圧ブレーカ	H120 GC サイドマウント	✓	✓	✓	✓
	H120 S	✓	✓	✓	✓
	H130 S	✓†	✓	✓†	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓	✓

## CAT ピングラバカプラアタッチメント

カウンタウエイト		4,200 kg (9,300 lb)		5,400 kg (11,900 lb)	
		リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ
スティックの長さ		R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)	R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)
油圧ブレーカ	H120 GC サイドマウント	✓†	✓	✓†	✓
	H120 S	✓†	✓	✓†	✓
	H130 S	✓†	✓	✓†	✓
ロータリカッター	RC20	✓	✓	✓	✓

## TRS18（上部ピンオン式 / 下部 S70）アタッチメント

一部のアタッチメントは、より多くの油圧流量が必要であり、HP2 配管を備えた機械とハイフロースイベルを備えたチルトローテータに最も適しています。適切に適合するように、お使いの機械とチルトローテータの油圧機能およびアタッチメントの要件を確認してください。

カウンタウエイト		4,200 kg (9,300 lb)		5,400 kg (11,900 lb)	
		リーチ	HD リーチ	リーチ	HD リーチ
スティックの長さ		R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)	R2.9 (9 ft 7 in)	HD R2.9 (9 ft 7 in)
油圧ブレーカ	H115 S	✓	✓	✓	✓
	H120 S	✓†	✓	✓†	✓

注記：チルトローテータのブレーカの使用時間は、1年に作動時間の 10% 未満または最大で 200 時間 / 年としてください。推奨油圧流量要件については、取扱説明書を参照してください。

# 323 の標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>エンジン</b>			<b>足回りと構造</b>		
Cat® C7.1、シングルターボディーゼルエンジン	✓		600 mm (24 in) HD トリプルグローストラックシュー	✓	
3つのパワーモードを選択可	✓		700 mm (28 in) HD トリプルグローストラックシュー		✓
オートエンジン回転数コントロール	✓		790 mm (31 in) HD トリプルグローストラックシュー		✓
オートアイドルストップ機能	✓		ベースフレーム上の固定箇所	✓	
海拔 3,000 m (9,840 ft) までエンジン出力を低下させずに作業できます。	✓		セグメント式トラックガイディングガード	✓	
46 °C (115 °F) の高い外気温にも対応する冷却機能	✓		ボトムガード	✓	
52 °C (125 °F) の高い外気温にも対応する冷却機能		✓	強化型ボトムガード		✓
寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓		スィベルガード		✓
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓	トラベルモータガード	✓	
プレクリーナ内蔵の2重エレメントエアフィルタ	✓		HD トラベルモータガード		✓
電動燃料プライミングポンプ	✓		グリース潤滑式トラックリンク	✓	
リバーシブルの電動冷却ファン	✓		4,200 kg (9,300 lb) カウンタウエイト	✓	
<b>油圧システム</b>			5,400 kg (11,900 lb) カウンタウエイト		✓
ブーム / アーム再生回路	✓		ショベルクレーンパッケージ		✓
電子式メインコントロールバルブ	✓		<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>		
自動暖機運転	✓		5.7 m (18 ft 8 in) リーチブーム	✓	
自動2速走行	✓		5.7 m (18 ft 8 in) HD リーチブーム		✓
ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓		8.85 m (29 ft 0 in) スーパーロングリーチブーム		✓
エレメントタイプのメイン油圧フィルタ	✓		2.9 m (9 ft 7 in) リーチアーム	✓	
スライダジョイスティック	✓		2.9 m (9 ft 7 in) HD リーチアーム		✓
タンデムタイプの電子式メインポンプ	✓		6.28 m (20 ft 7 in) スーパーロングリーチアーム		✓
ブレーカリターンフィルタ回路		✓	バケットリンケージ、B1 タイプ (リフティングアイなし、CAT GRADE)	✓	
油圧効率モニタリング		✓	バケットリンケージ、A タイプ (リフティングアイなし)		✓
合流 / 高圧補助回路		✓			
中圧補助回路		✓			
Cat ピングラバ用クイックカブラ回路		✓			

(次ページに続く)

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>電気系統</b>			<b>整備とメンテナンス</b>		
1,000 CCA メンテナンスフリー バッテリー (× 2)	✓		定期オイルサンプリング (S-O-S <sup>SM</sup> ) ポート	✓	
-32 °C (-25 °F) の低温に対応する寒冷 時始動機能用の 1,000 CCA メンテナ ンスフリーバッテリー (4 個)		✓	QuickEvac <sup>TM</sup> メンテナンス対応		✓
集中配置された電気系統ディスコネク トスイッチ	✓		エンジンオイルフィルタおよび 燃料フィルタをまとめて配置	✓	
プログラム可能な消灯遅延機能付き LED 作業灯	✓		グラウンドレベルの第 2 エンジンオイ ルレベルゲージ	✓	
シャーシライト、リーチおよび SLR 用左右ブームライト、キャブライト – 850 ルーメン	✓		ラジエータスクリーン		✓
プレミアム周辺照明パッケージ		✓	統合車両状態管理システム	✓	
<b>CAT テクノロジー</b>			<b>安全・セキュリティ</b>		
VisionLink <sup>®</sup>	✓ <sup>1</sup>		CAT Command (リモートコントロール)		✓
VisionLink 生産性		✓	2De フェンス: <sup>2</sup> –e シーリング –e フロア –e スイング –e ウォール –e キャブ干渉防止	✓	
リモートフラッシュ	✓		ブレーカ自動停止機能	✓	
リモートトラブルシュート	✓		リアビューカメラと右サイドミラー	✓	
CAT GRADE 接続		✓	360° ビューシステム		✓
Trimble、Topcon、および Leica の無線 機と基準局に対応	✓		全コントロール装置用ニュートラルレ バー (ロックアウト機構)	✓	
Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムを取付け可能	✓		サービスプラットフォームの滑止め プレートおよび皿頭ボルト	✓	
CAT GRADE 2D <sup>2</sup>	✓		地上からアクセス可能な、キャブ内の セカンダリエンジンシャットオフス イッチ	✓	
CAT GRADE 2D とアタッチメント 対応オプション (ARO)		✓	ロック式ディスコネクトスイッチ	✓	
CAT GRADE 3D (シングル GNSS)		✓	右ハンドレールと手すり	✓	
CAT GRADE 3D (デュアル GNSS)		✓	信号 / 警告ホーン	✓	
レーザーキャッチャー		✓	点検用照明		✓
CAT アシスト: <sup>2</sup> – グレードアシスト – ブームアシスト – バケットアシスト – スイングアシスト	✓		ポンプコンパートメントの収納トレイ	✓	
CAT PAYLOAD: <sup>2</sup> – 静止計量 – 半自動キャリブレーション – 積載質量 / サイクル情報 – USB レポート機能	✓				
ワークツール識別機能 (PL161)	✓				
ワークツール追跡 (PL161)	✓				
CAT チルトローテータ (TRS) 統合		✓			
オペレータコーティング		✓			

<sup>1</sup> Connect のサブスクリプションのみ。追加サブスクリプションを利用可能。

取扱いについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

<sup>2</sup> スーパーロングリーチブームおよびアーム装備の機械ではオプションです。

# 323 キャブオプション

## キャブオプション

	デラックス	プレミアム
ROPS	●	●
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●
キーレスブッシュスタート式のエンジン制御	●	●
高さ調整式コンソール	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●
ヒータ付きエアサスペンションシート	●	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションシート	X	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●
モニター一体型 Bluetooth 搭載ラジオ (USB/Aux ポート付き)	●	●
12 V DC コンセント	●	●
書類収納スペース	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●
ドリンクホルダ	●	●
カップホルダ	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●
リアウインドの緊急用避難口	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシュ付き)	●	X
パラレルワイパ	X	●
ポリカーボネート製開閉式スカイライトハッチ	●	●
ラミネートルーフガラス	X	X
LED 車内灯	●	●
フロアウェルカムライト	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●
フロアマット (水洗い可)	●	●
ビーコン対応	●	●
CAT アームステア	○	○

● 標準

○ オプション

X なし

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- 下部ラジアルワイパ
- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- P5A ラミネート加工ガラスのキャブフロントウィンドウ
- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- アームレストキット
- 4 点支持シートベルト対応シート
- 2 箇所の避難口付きリアウィンドウキット
- ツールボックス
- 補助リレー

### 電気系統

- プレミアム周辺作業灯

### ガード

- スイベルガード
- ラバーサイドバンパガード
- オペレータ保護ガード
- フロントフルガード (メッシュタイプ)
- フロントハーフガード (メッシュタイプ)

### メンテナンス

- ジャンプスタート用配線
- ダクト対応キット

### 安全とセキュリティ

- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット
- シートベルトインジケータ
- Bluetooth 対応レシーバ
- Bluetooth キーフオブ

### その他のアタッチメント

- 遅延エンジンシャットダウンキット
- アンテナ用上部カバー
- アンテナ用着脱式マスト
- パワーコラムキット

# 323 環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability.html> をご覧ください。

## エンジン

- CAT® C7.1 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
- CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、より低い炭素強度燃料を混合した ULSD\*\* を使用する必要があります。
  - ✓ 最大 20% のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）\*
  - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO（水添植物油）、および GTL（ガス液化）燃料適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
  - \* 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください）。
  - \*\* 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

## エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a（地球温暖化係数 = 1,430）を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 0.85 kg（1.9 lb）で、CO<sub>2</sub> 換算で 1.216 メートルトン（1.340 トン）相当になります。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01%
  - カドミウム < 0.01%
  - クロム < 0.01%
  - 鉛 < 0.01%

## 騒音性能

ISO 6395:2008（外部）- 100 dB(A)

ISO 6396:2008（キャブ内部）- 70 dB(A)

- 開放型の運転席やキャブ（適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態）で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
  - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます。
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
  - 標準装備の CAT テクノロジーにより、オペレータの作業効率が最大 45% 向上します。
  - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストを削減できます。
  - 最新の作動油フィルタにより、交換間隔が 3,000 時間と長寿命になります。

## リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	84.28 %
鉄	4.95 %
非鉄金属	2.37 %
合金	1.45 %
金属および非金属混合物	0.94 %
プラスチック	1.19 %
ゴム	0.17 %
非金属混合物	0.21 %
流体	2.94 %
その他	1.50 %
未分類	0.00 %
合計	100 %

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98%

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

© 2023 Caterpillar  
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の終了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ2160-07 (09-2023)  
AJXQ2160-06 の改訂版  
ビルド番号 : 07G  
(Japan)

